

地震から身を守るために

—あわてず、まず身の安全を！！—

4月14日最大震度7を観測する熊本地震が発生して現在でも続いています。マグニチュード6クラスの地震は日本のどこでも起こる可能性があります。地震による強い揺れを事前(揺れる前)にお知らせする情報として「緊急地震速報」がテレビ・ラジオ・携帯電話等で伝えられます。緊急地震速報を見聞きしてから強い揺れが来るまでの時間は、数秒から数十秒しかありません。即座に身の安全を確保することが基本です。周囲の状況を確認するなどして、日頃からいざというときの行動を考えておきましょう。

まわりの人にも声をかけながら

あわてず、まず身の安全を!!

家庭では

- 頭を保護し、じょうぶな机の下など安全な場所に避難する
- あわてて外へ飛び出さない
- むりに火を消そうとしない



鉄道・バスでは

- つり革、手すりにしっかりつかまる



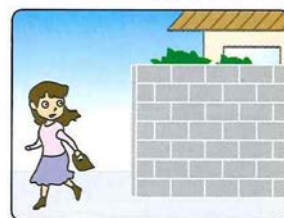
エレベーターでは

- 最寄りの階に停止させすぐにおりる



屋外(街)では

- スロッキ塀の倒壊に注意
- 看板や割れたガラスの落下に注意



自動車運転中は

- 急ブレーキはかけず、ゆるやかに速度をおとす
- ハザードランプを点灯しまわりの車に注意をうながす



宮古島地方気象台

検索

宮古島地方気象台ホームページ
<http://www.jma-net.go.jp/miyako/>

お問い合わせ先: 宮古島地方気象台 TEL: 0980-72-3054 (平日のみ/8:30~17:15)